



 CROSS PLUS
**2025年1月期
第2四半期(中間期)
決算説明会資料**

クロスプラス株式会社
証券コード：3320

目次

- 2025年1月期 第2四半期(中間期)決算概況 ……P3
- 2025年1月期 通期業績予想と施策 ……P14
- 企業価値向上のための取組 ……P22
- Appendix ……P28

2025年1月期 第2四半期(中間期) 決算概況

決算総括

前年に対し増収減益。

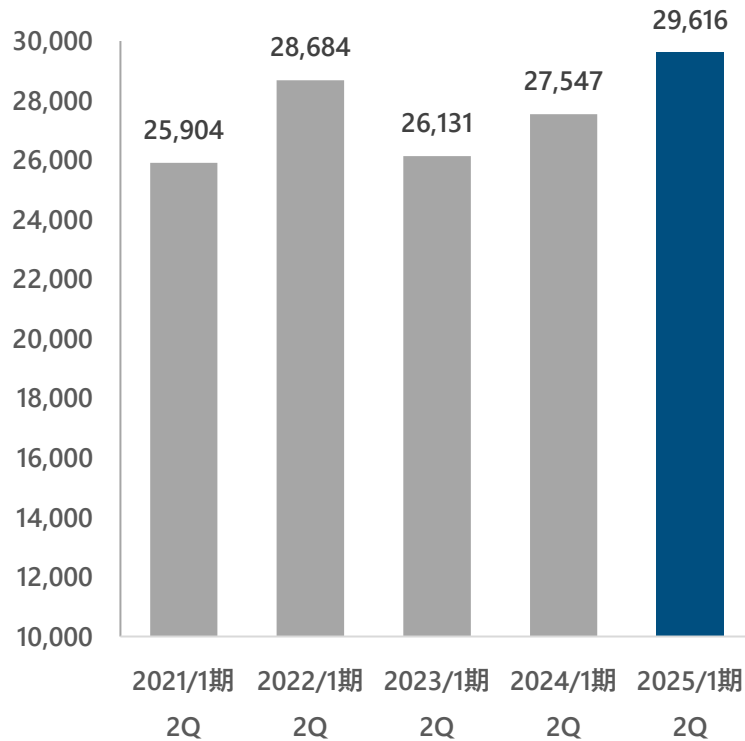
販売が好調に推移したものの、販管費増加により営業利益は減益。

中間純利益は、前年の有価証券売却益がはく落したことにより減益。

売上高

29,616百万円

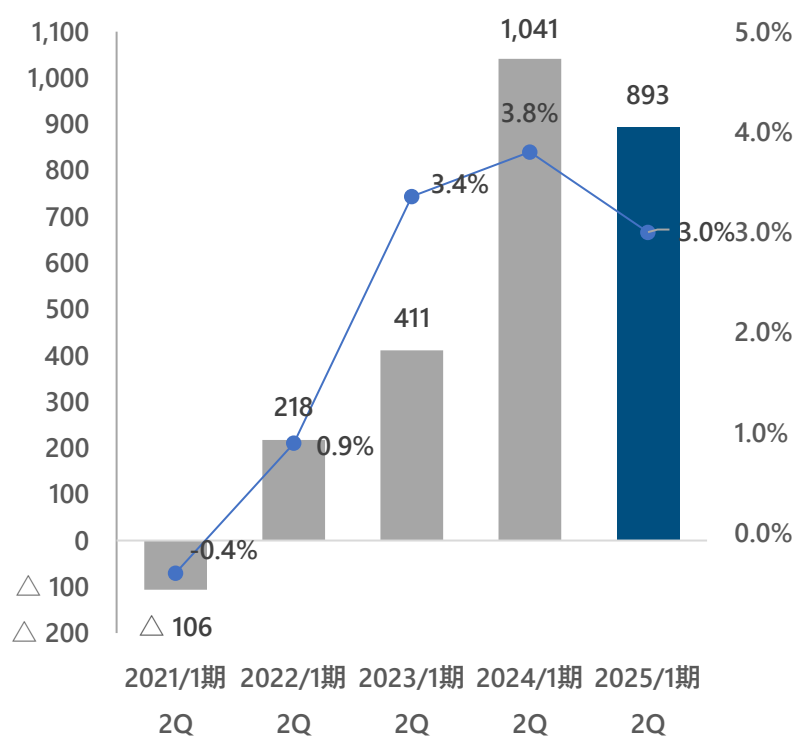
前年比 107.5%



営業利益

893百万円

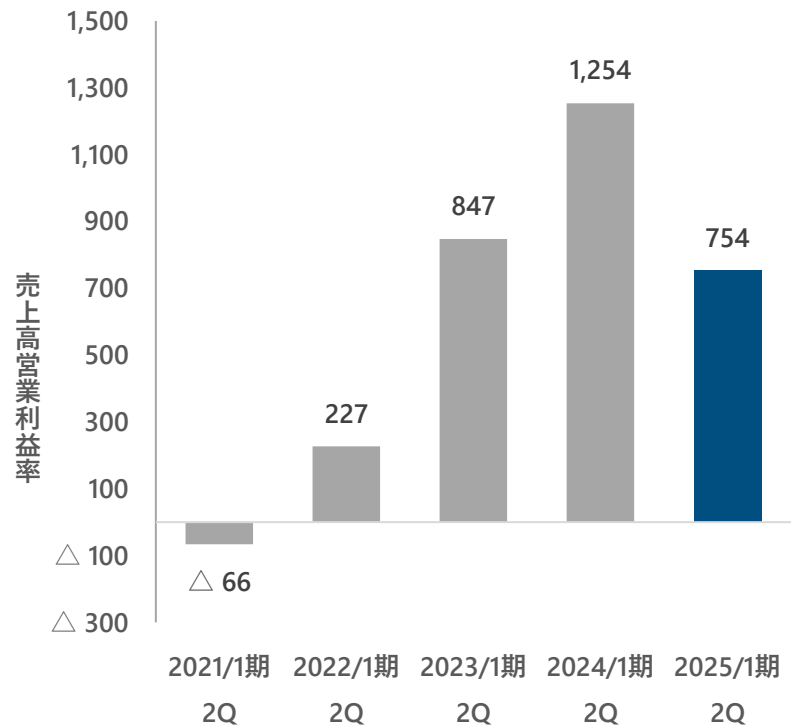
前年比 85.8%



中間純利益

754百万円

前年比 60.1%



トピックス

卸売



アパレル
機能性素材商品「CROSS FUNCTION」

売上高
前年比**106.3%**

小売



店舗等
服飾雑貨店「join park」

売上高
前年比**113.4%**



EC
サステナブルブランド
「for/c」

2025年1月期2Q 業績概況 期初予想比較

期初予想(3/15)比では、増収増益。

売上高は、卸売・小売ともに上回り増収。

売上総利益は、増収による効果と、売上総利益率が高い小売の売上構成比が上がったことで増益。

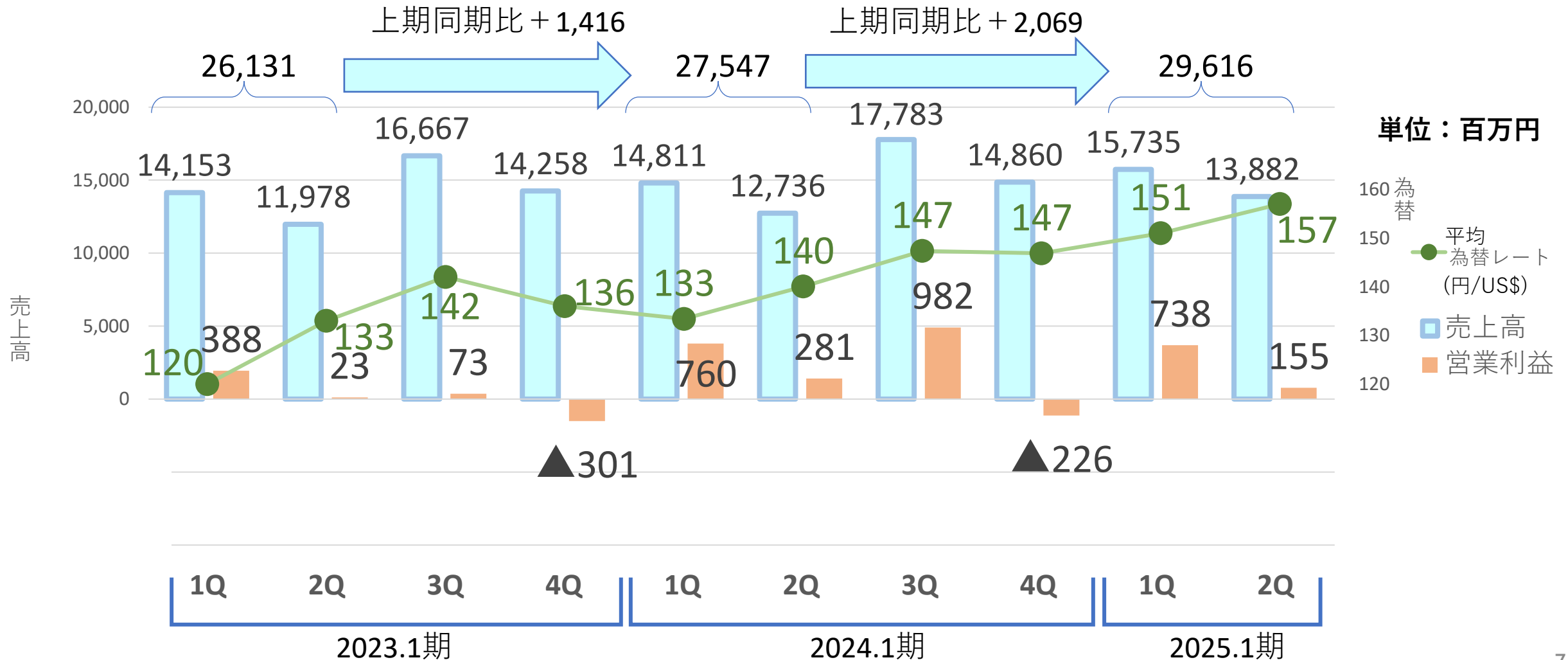
販管費は、小売の変動費が上回ったが、営業利益は上回る。

単位：百万円

	2024年 1月期 2Q	2025年1月期 2Q				
	実績	3/15 予想	実績	前年差額	前年比	3/15 予想差額
売上高	27,547	29,000	29,616	+ 2,069	107.5%	+ 616
売上総利益	7,810	7,650	8,302	+ 492	106.3%	+ 652
売上総利益率	28.4%	26.4%	28.3%	▲0.1p	—	+ 1.9P
販管費	6,769	7,150	7,409	+ 640	109.5%	+ 259
営業利益	1,041	500	893	▲148	85.8%	+ 393
経常利益	1,144	600	997	▲147	87.1%	+ 397
中間純利益	1,254	500	754	▲500	60.1%	+ 254

四半期別業績推移

- ・為替は円安が進む中、収益力向上により一定の利益水準を維持。
- ・上期売上高は毎年成長傾向。



ビジネス別売上高

卸売、小売ともに増収。
特に店舗等、ECの小売が拡大。

単位：百万円

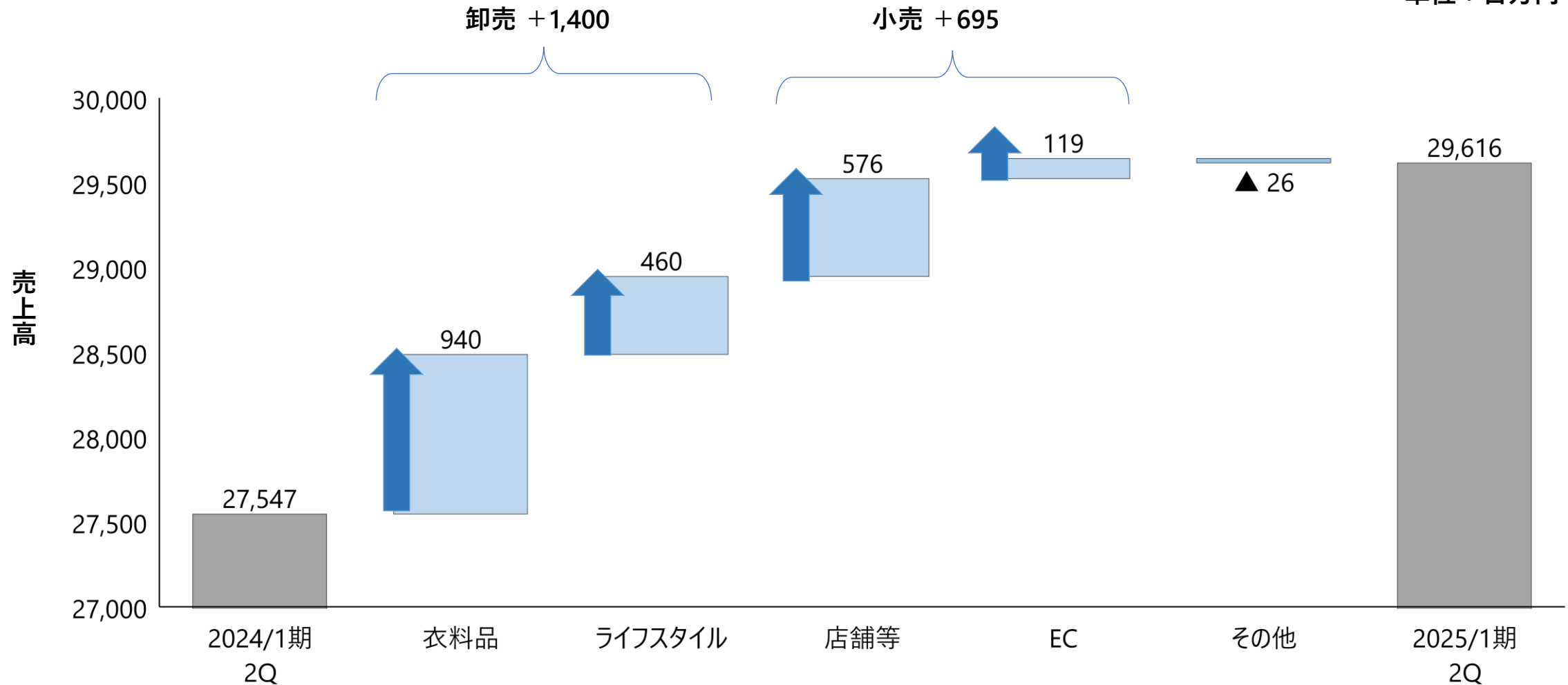
	2024年1月期 2Q		2025年1月期 2Q			
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年差額	前年比
衣料品	21,173	76.9%	22,113	74.6%	+ 940	104.4%
ライフスタイル	950	3.4%	1,410	4.8%	+ 460	148.4%
卸売 計	22,123	80.3%	23,523	79.4%	+1,400	106.3%
店舗等	4,001	14.6%	4,577	15.5%	+ 576	114.4%
EC	1,169	4.2%	1,288	4.3%	+ 119	110.2%
小売 計	5,170	18.8%	5,865	19.8%	+ 695	113.4%
その他・連結調整	253	0.9%	227	0.8%	▲26	89.8%
合計	27,547	100.0%	29,616	100.0%	+ 2,069	107.5%

売上高の増減要因

卸売は、機能性素材商品が伸長したこと、アイエスリンクの連結効果により増収。

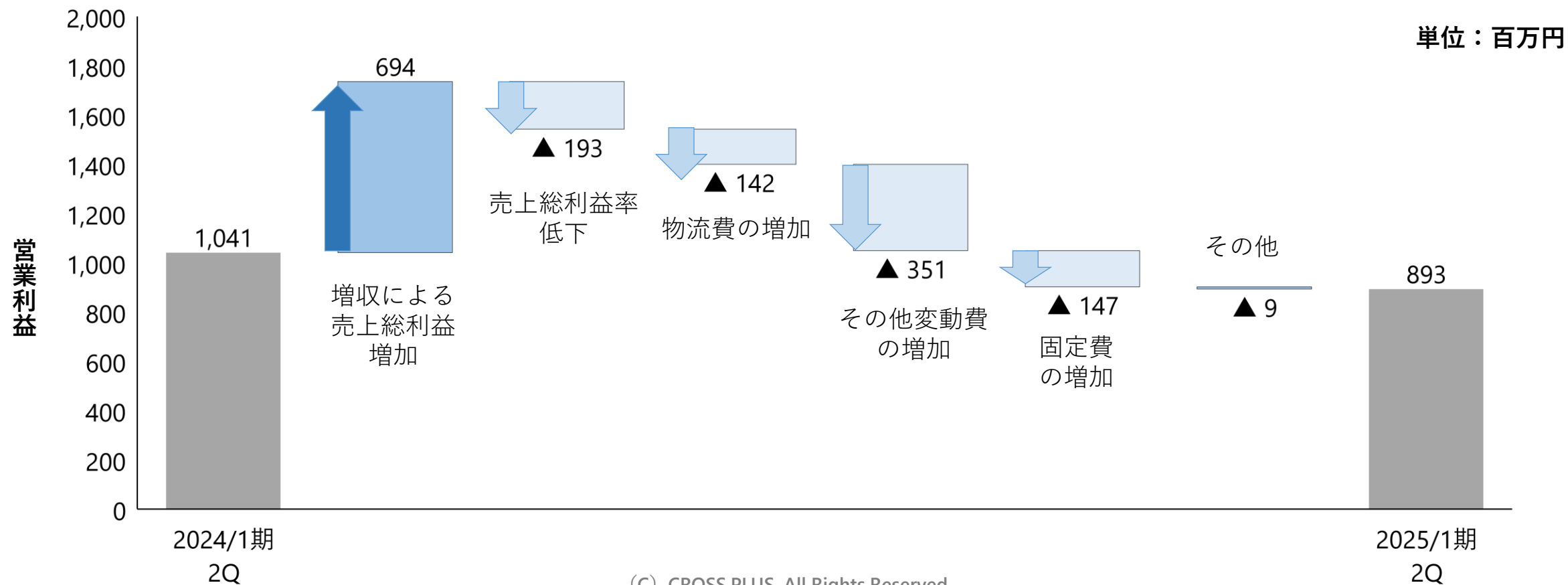
小売は、店舗等が服飾雑貨店“join park”の開始により増収。ECは外部モール向けの販売伸長で増収。

単位：百万円



営業利益の増減要因

営業利益は、増収の影響はあるものの、販促費や物流費の上昇などの販管費の増加により減益。
売上総利益は、卸売は衣料品の販売枚数増加に伴い、小売は服飾雑貨により増加。
物流費は、出荷枚数の増加に伴い増加。その他変動費は小売の販促費や販売手数料が増加。
固定費は、賃上げによる人件費の上昇やアイエスリンクのグループ化により増加。

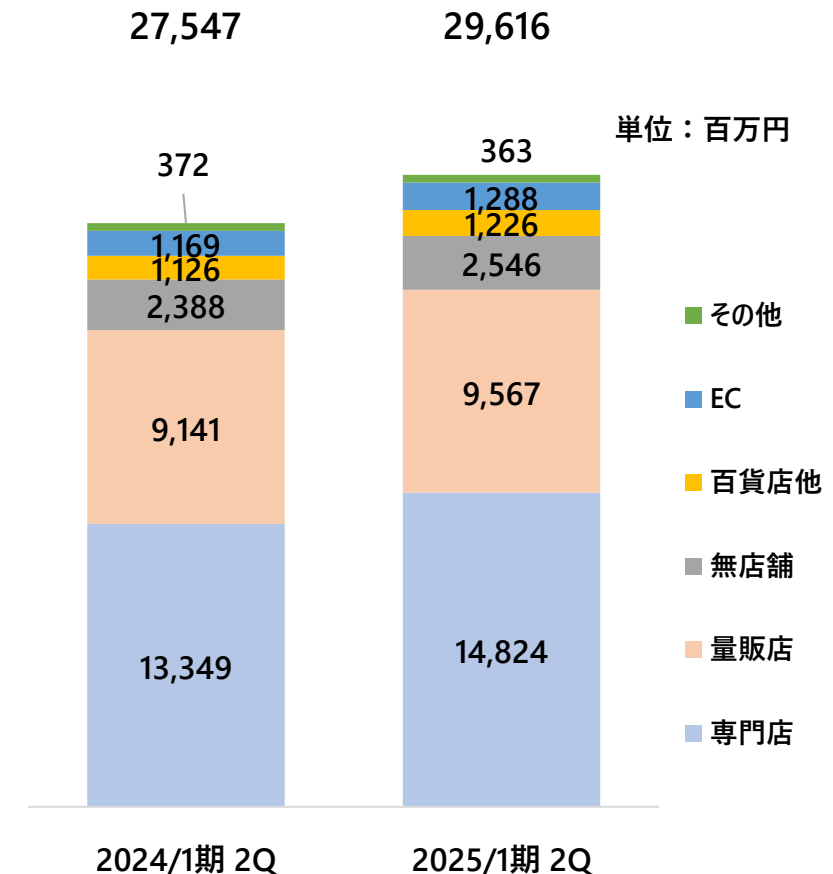


販売チャネル別売上高

全ての販売チャネルで売上高が伸長。
 専門店は、郊外型の販売が好調で伸長。バラエティショップへの販売も増加。
 量販店は、大手GMSで服飾雑貨が伸長。
 ECは、外部モールでのファッション衣料が好調。

単位：百万円

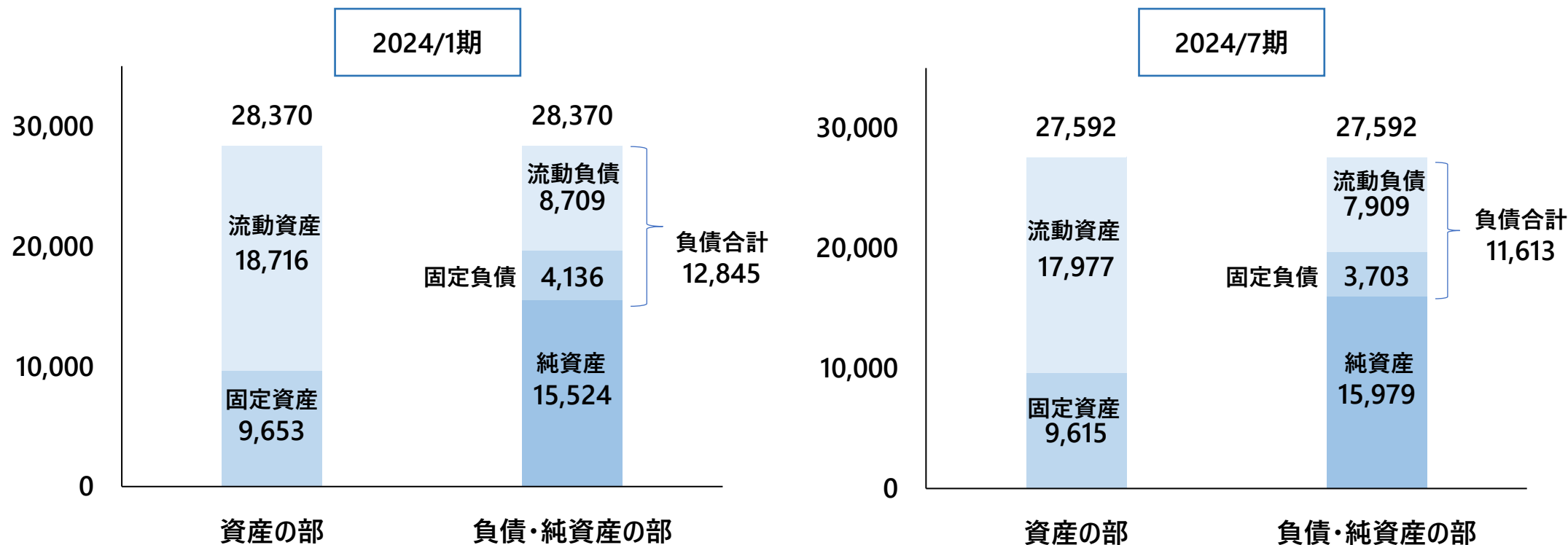
	2024年1月期 2Q		2025年1月期 2Q			
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年差額	前年比
専門店	13,349	48.5%	14,624	49.4%	+1,275	109.6%
量販店	9,141	33.2%	9,567	32.3%	+426	104.7%
無店舗	2,388	8.7%	2,546	8.6%	+158	106.6%
百貨店他	1,126	4.1%	1,226	4.1%	+100	108.9%
EC	1,169	4.2%	1,288	4.3%	+119	110.2%
その他	372	1.4%	363	1.2%	▲9	97.4%
合計	27,547	100.0%	29,616	100.0%	+2,069	107.5%



連結貸借対照表の概要

総資産は、受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、275億92百万円。
負債合計は、支払手形及び買掛金が減少したことなどにより、116億13百万円。
純資産は、利益剰余金が増加したことなどにより、159億79百万円。

単位：百万円



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

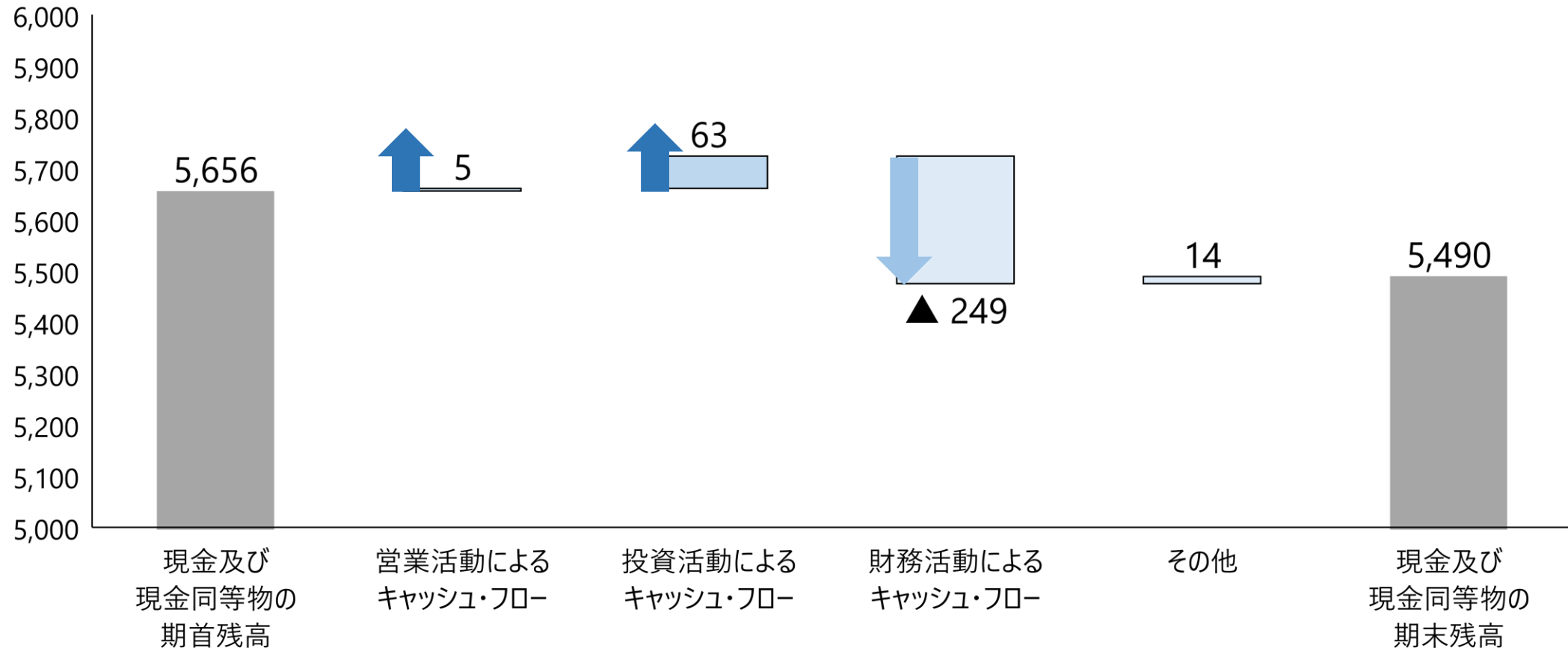
現預金は、前期末から1億66百万円減少し、54億90百万円。

営業CFは、仕入債務が減少したものの税金等調整前中間純利益などで、5百万円の収入。

投資CFは、投資有価証券の売却などで、63百万円の収入。

財務CFは、借入金の減少などで、2億49百万円の支出。

単位：百万円



2025年1月期 通期業績予想と施策

2025年1月期計画

通期連結業績予想は、2024年3月15日の公表値から変更無し。

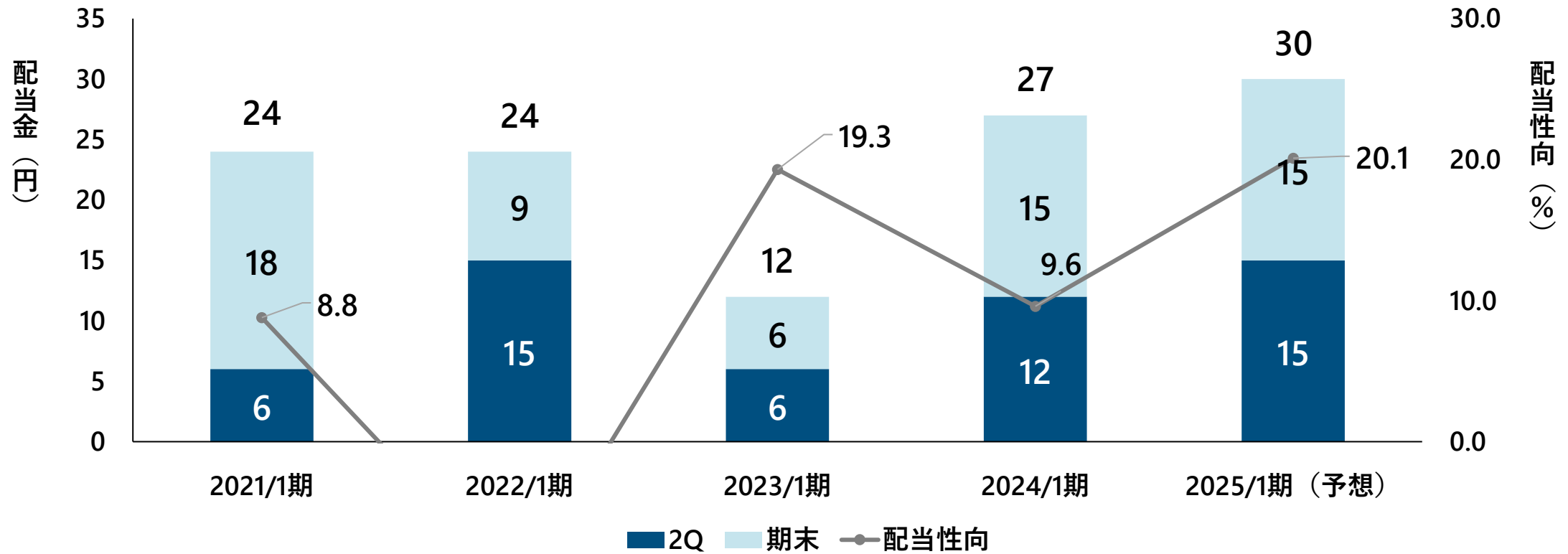
上期業績は順調に推移したものの、下期業績は、円安による仕入原価の上昇と販管費の増加を想定。

単位：百万円

	2024年1月期			2025年1月期(計画)				2025年1月期(3/15予想)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年比 (差)	上期	下期	通期
売上高	27,547	32,643	60,190	29,616	32,384	62,000	103.0%	29,000	33,000	62,000
売上総利益	7,810	8,822	16,632	8,302	8,698	17,000	102.2%	7,650	8,950	16,600
売上総利益率	28.4%	27.0%	27.6%	28.0%	26.9%	27.4%	(▲0.2p)	26.4%	27.1%	26.8%
販管費	6,769	8,066	14,835	7,409	8,391	15,800	106.5%	7,150	8,250	15,400
営業利益	1,041	756	1,797	893	307	1,200	66.8%	500	700	1,200
経常利益	1,144	830	1,974	997	353	1,350	68.4%	600	750	1,350
当期純利益	1,254	810	2,064	754	346	1,100	53.3%	500	600	1,100

株主還元（配当について）

- ・基本方針は、1株当たり24円を下限とし、安定的な配当を継続。フリーキャッシュフローをもとに、投資と株主還元に分ける。
- ・当期の配当金は1株当たり30円で、期初予想から変更無し。



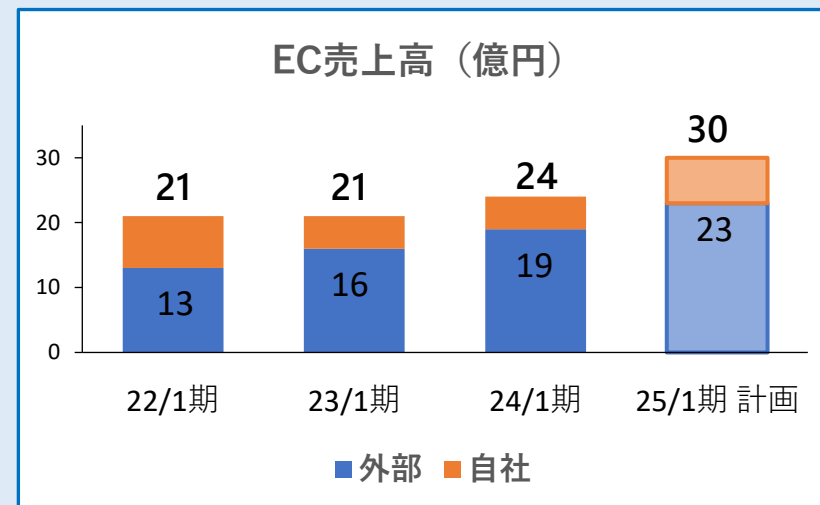
重点施策 【① E C の推進】

【上期】

- ・EC専用ブランド「for/c」、「ELLEgirl」が牽引
- ・外部モール売上の増加により前年から伸長

【下期】

- ・自社サイトの画像品質改善による購入率アップ
- ・大きいサイズ等の特定カテゴリでブランド開発



「ELLE girl」のショルダーバッグ



大きいサイズ専門ブランド「anyfee」

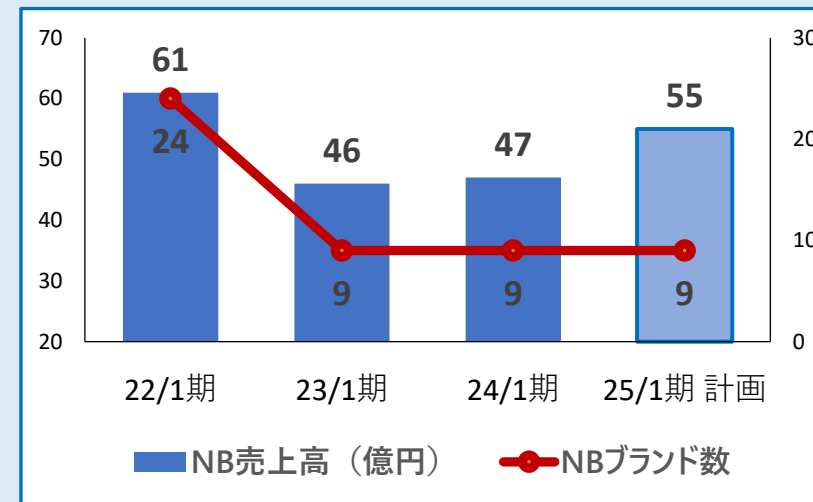
重点施策 【②商品のNB化】

【上期】

- ・単品商品企画を強化
- ・素材と仕様にこだわった商品がヒット

【下期】

- ・気温対策商品の強化
- ・「CROSS FUNCTION」のEC販売強化



■ CROSS FUNCTION



シワになりにくい「AIRシャツ」



暖冬対策「軽量フードコート」

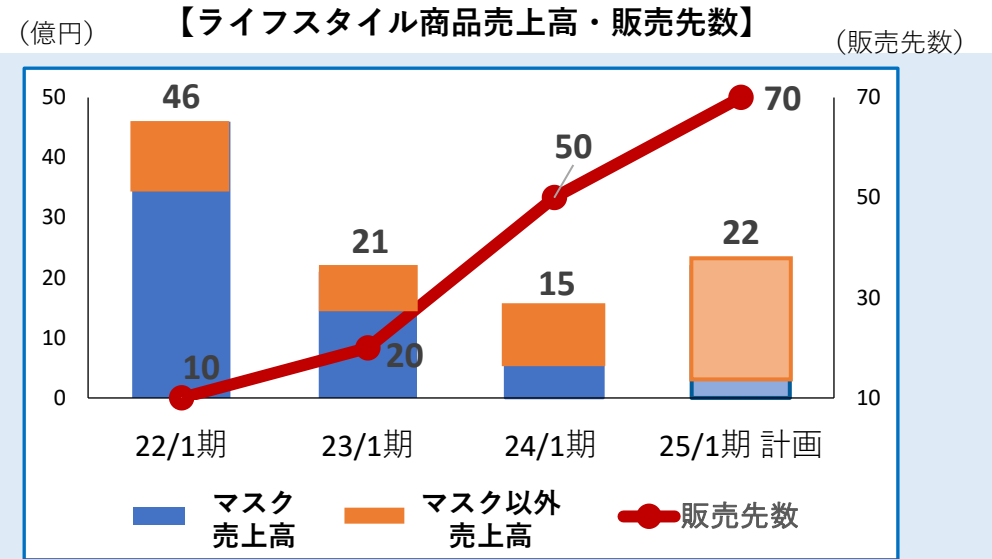
重点施策 【③ライフスタイル商品の拡大】

【シーズン】

- ・暑さ対策グッズと防寒グッズの開発
- ・コンビニ、ドラッグストア販路を攻略

【ビューティー】

- ・韓国コスメをバラエティーショップへ販路拡大
- ・アイエスリンクと共同での販売強化



■ シーズン



防寒グッズ「温活ベルト」

■ ビューティー



ドラッグストアショー 共同出展

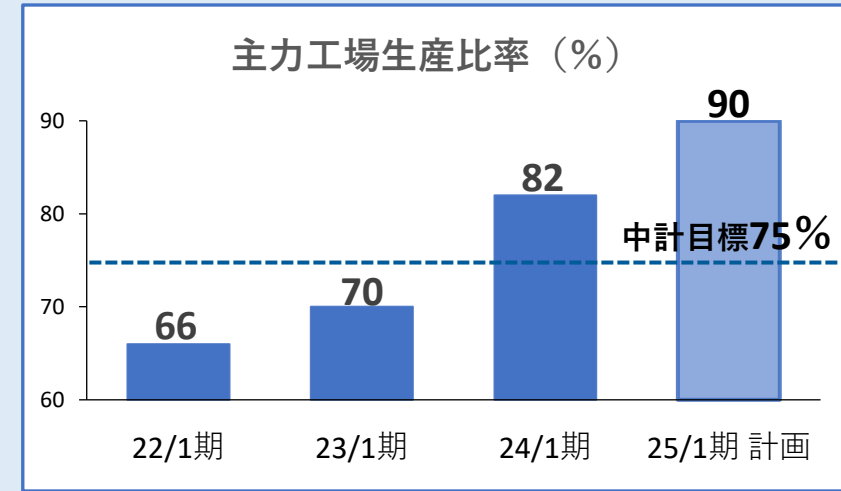
重点施策 【④サプライチェーンの再構築】

【工場集約と品質向上】

- ・工場生産中の検品による不良率低減
- ・カントリーリスクの分散化で安定した生産基盤を構築

【トレーサビリティの確保】

- ・主力工場の監査を継続
- ・生産管理・企画管理システムの活用



中国 検品所



アセアン工場ライン

サステナブル

【環境に配慮するものづくり】

- ・再生ポリエステル、オーガニックコットン等の利用促進
- ・ネームやタグなどの資材を環境配慮型素材に100%切替
- ・名古屋・東京の全ての拠点での再生可能エネルギーへの切替

【暮らしと社会の懸け橋】

- ・(株)薬王堂ユニフォームへの参画
- ・外部講師を招き、社内でサステナブル研修を実施

【一人一人が輝くワークライフ】

- ・役職定年制度の見直し



資材（襟ネーム、タグ）



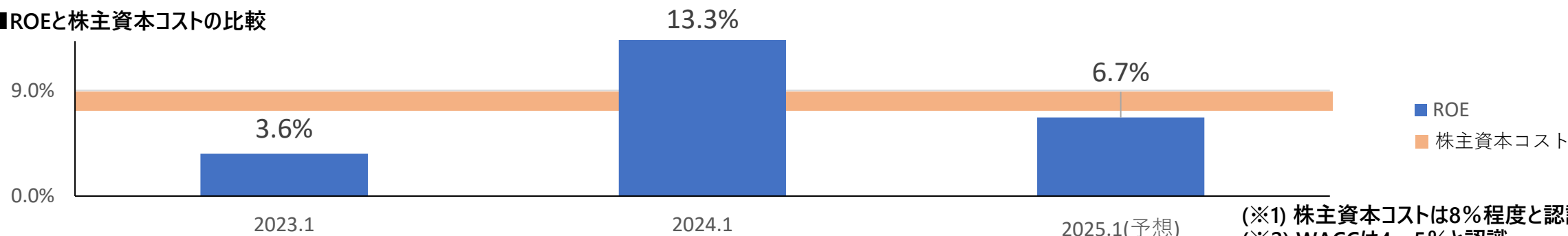
(株)薬王堂ユニフォーム

企業価値向上のための取組

経営指標および株価指標の推移

- 2024.1期は過去最高の当期純利益により資本コストを上回る資本収益性を達成。
- 2025.1期業績予想は資本収益性が低下し資本コストを下回る。今後ROE9%以上が必要と認識。

■ROEと株主資本コストの比較



(※1) 株主資本コストは8%程度と認識
 (※2) WACCは4~5%と認識
 (※3) 2024年7月末株価

	2023.1期	2024.1期	2025.1期(予想)	
売上高(億円)	570	601	620	
営業利益(億円)	1.8	17.9	12	
当期純利益(億円)	4.5	20.6	11	
ROE	3.6%	13.3%	6.7%	(※1) 当期純利益/自己資本
ROIC	0.8%	6.5%	4.1%	(※2) 営業利益×(1-税率)/(投下資本)
自己資本/自己資本比率	124億円 / 47.6%	155億円 / 54.6%	164億円 / 56.2%	
期末株価	775 円	1,278 円	1,138 円	(※3)
PBR(倍)	0.46	0.60	0.51	時価総額/純資産
PER(倍)	12.6	4.5	7.6	時価総額/当期純利益

ROEの改善

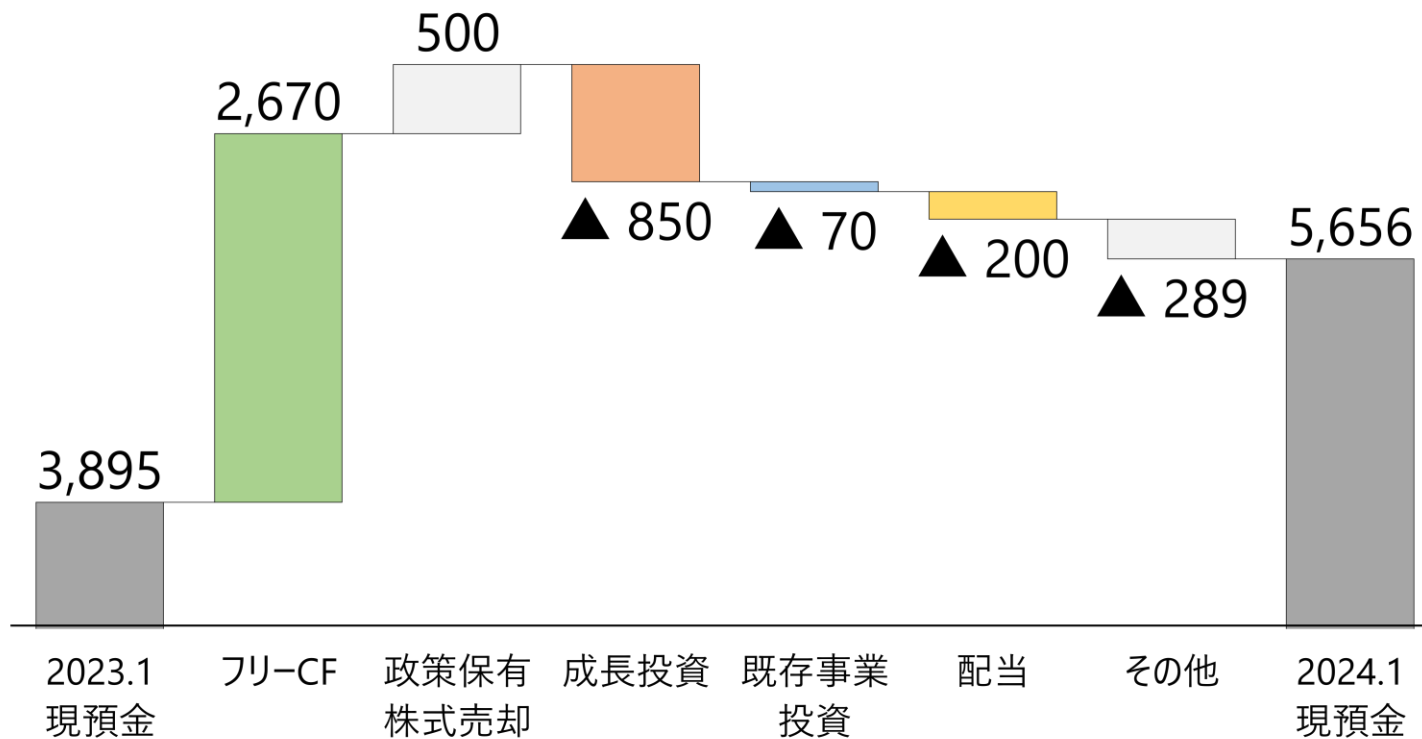
- 売上高営業利益率を向上させることでROEを高める方針の下、2024.1期はROE13.3%を達成。
- 2025.1期業績予想ではROEが9%を下回る見通しながらも、ROE改善施策を継続し少しでも高めていく。

改善策	2024.1期 結果	2025.1期 想定
1. 収益力の向上 <ul style="list-style-type: none">• 商品力強化と効率化• 新商品開発と販路開拓に投資• 他社との協業やM&A	<ul style="list-style-type: none">• 価格転嫁の推進、高付加価値商品の増加、アセアン生産での仕入原価低減• シーズン、ビューティーでの新商品開発• ECでのモール拡大• アイエスリンクM&Aによる販路のシナジー創出	<ul style="list-style-type: none">• 「CROSS FUNCTION」ブランディングとEC販売強化• 服飾雑貨店の展開• バラエティーショップの販路拡大• 子供服や大きいサイズでのEC新ブランド立上げ• ライフスタイル・EC分野のM&A検討
2. 資産のスリム化 <ul style="list-style-type: none">• 資金収支の改善• 資本コストを意識した投資の実行• 政策保有株式の段階的縮減	<ul style="list-style-type: none">• 棚卸資産回転数は、卸売31.2回転/年• アイエスリンクM&Aの判断にROICを活用• 政策保有株式を5億円売却	<ul style="list-style-type: none">• 棚卸資産回転数は、卸売30回転/年 以上を目標• 政策保有株式の売却を検討
3. 最適な資本構成 <ul style="list-style-type: none">• リスクに備えた自己資本確保	<ul style="list-style-type: none">• 自己資本比率50%以上を維持(2024.1期末54.6%)• 有利子負債削減	<ul style="list-style-type: none">• 自己資本比率50%以上を維持(2025.1期末56.2%)

キャッシュフロー

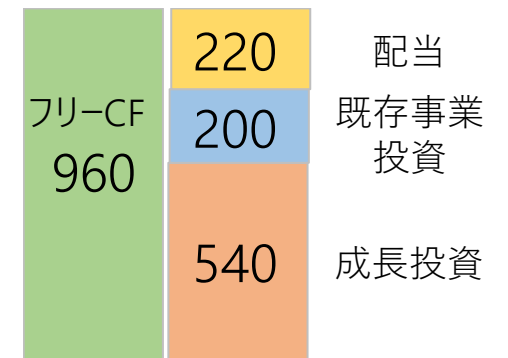
- 2024.1期の実績は、フリーキャッシュフロー26.7億円に対し、成長投資は8.5億円、配当は2億円を支出。余剰額は、次年度以降のM&A費用に割り当てる予定。
- 2025.1期は、株主還元は2.2億円、成長投資を5億円以上実施する想定。

【2024.1期結果】



【2025.1期 (想定)】

単位：百万円



【中計当初想定】



IR戦略

- IR活動を強化し、投資家向けの情報提供や適時開示を徹底。認知度の向上と投資魅力の周知を行う。
- 機関投資家とマネジメント層とのコミュニケーション強化により、機関投資家の参入を促進する。
- 認知度を向上し流動性を高めることで株価の安定化と株式市場価値のより正確な反映を図る。

施策	2024.1期	2025.1期(想定)
・市場認知度の向上	・投資家の個別面談回数 9 件実施	・投資家の個別面談回目標20件
・株主優待や配当魅力の周知	・株主優待の長期保有特典を追加	・1年以上の長期保有株主が70%に上昇
・新商品・新ブランドの発表	・成長戦略に沿った新商品・新ブランドの宣伝発表を実施(前年同期+10件)	・広報機能を強化しニュースリリース配信数を増加(前年同期+10件)

色が交わる。夢が加わる。

 CROSS PLUS

Appendix

会社概要

設立



1953年4月

従業員数

(2024年1月31日現在)



679名

〈連結〉679名 〈単体〉552名

資本金

(2024年1月31日現在)



1,944百万円

売上高


(2024年1月31日現在)



601億90百万円

〈連結〉601億90百万円 〈単体〉573億51百万円

本社	名古屋市西区花の木三丁目9番13号
東京店	東京都中央区日本橋浜町3-3-2 トルナーレ日本橋浜町13F
代表者	山本 大寛
事業内容	衣料品・ライフスタイル雑貨の企画製造、店舗等への卸売、EC・百貨店等での小売
連結子会社	(株)サードオフィス、(株)アイエスリンク、客楽思普勒斯(上海)服飾整理有限公司 (株)ディスカバリープラス、(株)スタイルプラス

サステナビリティ 
環境に配慮する
ものづくり



環境配慮型素材の 利用促進

環境にやさしい素材を積極的に
使用し、流通する衣類における
環境負荷を軽減します。



リサイクル・ リユースの促進

再生原料・残反を利用した
服づくりの活動を推進し、
製品の原料をムダなく活用します。



資材・副資材の 循環利用の促進

循環利用可能な資材・副資材を
積極的に使用し、
環境負荷を軽減します。

1 企画力



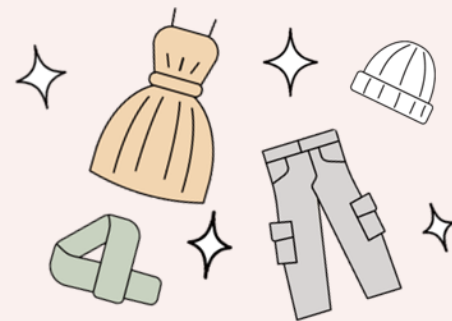
企画スタッフ

200人の
優れたデザイン



年間

2万品番を
創り出す企画力



自社

ECブランド数

25ブランド

2 生産力

海外9カ国、60工場



年間
5,000万枚
の生産力

上海服飾整理
での
物流加工

スケールメリットを
活かした
生産・貿易の
効率化

岐阜県海津市:クロスプラス中部センター



3 グループカ

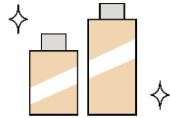
(株)サードオフィス



アパレル卸売

メンズを主力に専門店のOEM・ODM

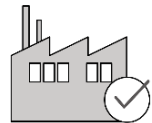
(株)アイエスリンク



化粧品卸売

ビューティー関連商品の製造・卸売・輸入販売

上海服飾整理有限公司



アパレル卸売

中国での自社商品の検品・検針・物流加工

(株)ディスカバリープラス



児童発達支援事業のFC展開

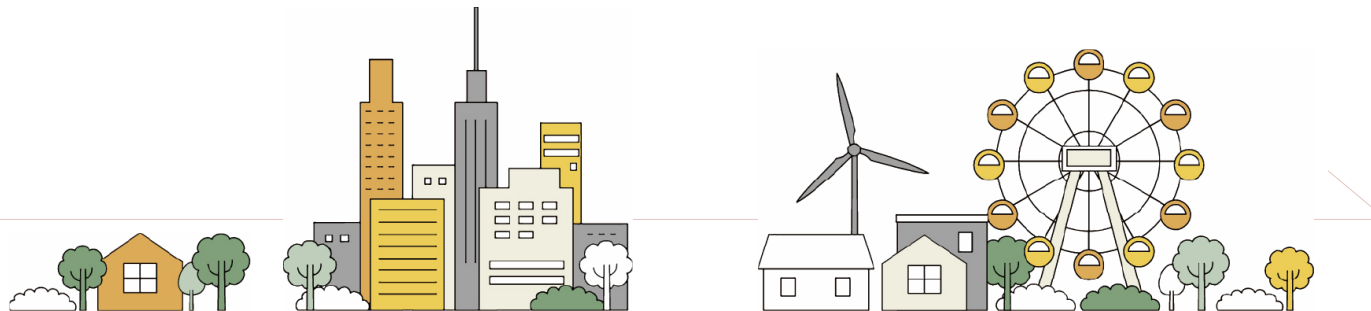
(株)スタイルプラス



アパレル企画

アパレル製品の企画・コンサルティング

4 販売力



販売チャネル	販売先	ビジネス区分
量販店	ブランドコーナー	アパレル小売
	PB	アパレル卸売
	平場	アパレル卸売
専門店	ファッションビル	アパレル卸売
	ショッピングセンター	
	ロードサイド	
	ドラッグストア/ホームセンター	
無店舗	カタログ通販	アパレル卸売
	TVショッピング	
	インターネット通販	
百貨店	百貨店	アパレル小売
EC	自社サイト/ECモール	アパレル小売

レディースアパレル業界でのポジション

婦人アパレル売上高（2023年度）

単位：百万円

順位	会社名	売上高
1	ワールド（※）	94,143
2	オンワードホールディングス（※）	93,034
3	T S Iホールディングス（※）	78,138
4	ルックホールディングス	54,947
5	クロスプラス（※）	52,850
6	ジュン（※）	40,910
7	三陽商会（※）	34,600
8	イトキン（※）	27,941
9	小泉グループ（※）	24,163
10	4°Cホールディングス（※）	22,813

（※） 連結またはグループ合算 出所：織研新聞 2024年8月2日付 <https://senken.co.jp/>

中期経営計画（2023年1月期～2025年1月期）

■ 中期経営計画（2022年3月発表）

1. 目指すべき企業像

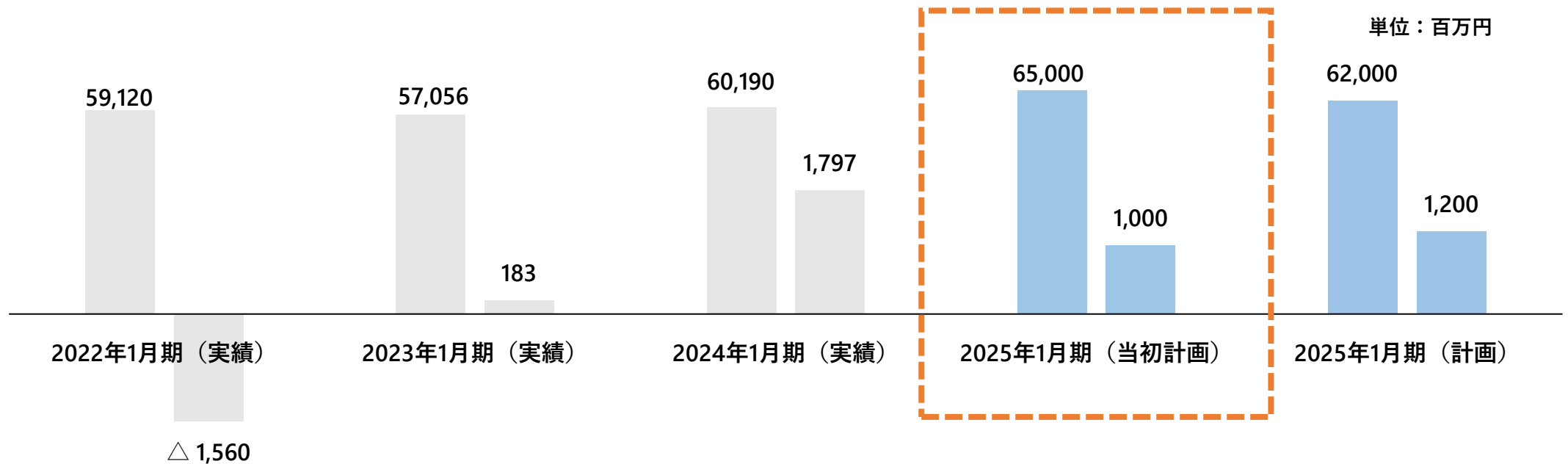
人生100年時代の豊かなライフスタイルの創造

2. 成長戦略

アパレル事業の深化と非アパレル事業の創出

3. 数値目標

売上高650億円 営業利益10億円



人生100年時代の豊かなライフスタイルを創造する企業へ



免責事項

- 本資料は、当社が入手している情報に基づいて、当社が本資料の作成時点において行った予測等を基に記載されています。これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、一定のリスクや不確実性を内包しております。従いまして、将来の実績が本資料に記載された見通しや予測と大きく異なる可能性があります。
- また、本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定はご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

お問い合わせ先

クロスプラス株式会社 経営企画部

TEL : 052-532-2211 (代表)

e-mail : ir-info@crossplus.co.jp